

地区番号:2 地区名:六合

NO.1

分類:A-3 支配-治安

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形態	数量	箱 番号
近世 150	A3	明治4(1871)未年3月	威鉄砲取調書上帳 岸村	岸村組頭 河村仙次郎 外2名	島田御役所	玉目2匁、1匁5分ごとに持主を列挙17名		原	縦	1	11

分類:B-1 土地-検地

近世 152	B1	宝暦8(1758)戊寅年10月	寅高入新田御検地帳	岩出伊右衛門御代官所 道悦嶋村	なし	6尺1分を間竿とし、1反300歩で検地。高1石1斗2升8合、石盛3斗代		原	横	1	11
-----------	----	-----------------	-----------	-----------------	----	-------------------------------------	--	---	---	---	----

分類:C-1 貢租-年貢

近世 153	C1	元治元年(1864)年10月吉日	子散田米取立勘定帳	塚本藤藏	なし	百姓名ごとに米俵(御蔵入、散田)等を記載		原	横	1	11
近世 154	C1	明治5(1872)年	壬申租税米納割賦反別帳	なし	なし	細嶋村・道悦島村・御請新田・阿知ヶ谷・東光寺村・岸村・庄九郎新田の各村ごとに記載		原	横	1	11

分類:D-1 村制・戸口-村概要

近世 155	D1	文化4(1807)卯年6月	御尋書上帳 本扣 道悦嶋村	道悦嶋村名主 藤藏、組頭 久次郎、百姓代 久五郎、	御普請御役人中	村高(416石2升9合)、その内訳、普請仕上金、水防金等を書上		原	縦	1	11
近世 156	D1	文政7(1824)申年8月	村差出明細帳 道悦島村	名主 藤藏、組頭 忠左衛門、百姓代 久五郎	紺屋町御役所	道悦島村の村勢要覧		原	縦	1	11
近世 157	D1	天保11(1840)子年4月吉日	村中銘々書付帳 道悦島	なし	なし	村内の土地持主と、その石高、除地(郷蔵、屋敷、社寺)等を書上		原	縦	1	11

分類:D-2 村制・戸口-村政

近世 158	D2	寛政12(1800)申年3月	乍恐以書付奉願上候(その3)	道悦島村百姓 願人忠左衛門、外2名、組頭吉左衛門、外1名	川井仮御役所	1. 昨年、違作困窮にて米穀を支給された時、小前百姓は村役人を無視して勝手に分配した。村の前の定式御普請も村役人を無視しておこなう。2. 名主の跡目相続に小前百姓が不満を申し入れる。 これらを訴える。		原	状	1	11
近世 159	D2	寛政12(1800)申年4月	乍恐以書付奉願上候(その2)	願人 百姓惣代忠左衛門、外5名、組頭兵左衛門 弥八郎、百姓代伝次郎 久五郎	川井仮土方御役所	昨年暮れより村方に徒党する者あり難儀する。その内3名が江戸へ無断で何ごとか願いの筋で出立。このようなことでは困るので分郷にしてもらいたい。		原	状	2	11
近世 160	D2	寛政12(1800)申年4月	要用書物無用に致すべからず。(その4)(袋表書き)	なし	なし	道悦嶋村百姓等の出入りにつき3通の嘆願文書を同封したその袋		原	紙袋	1	11
近世 161	D2	寛政12(1800)申年8月	差上申御請書之事(その1)	道悦島村百姓忠左衛門、久治、組頭弥八郎、兵左衛門、百姓代久五郎	両御役所	この度指示された普請所の御用、村方取締については、私共百姓2人が責任を持って遂行する。		原	状	1	11
近世 162	D2	明治元年(1868)戊辰年8月	東光寺村文書 ~願届並書上帳扣~	駿河国志太郡阿倍知ヶ谷村(略)	略	慶応4年から明治4年までの諸願書、伺届諸を綴込む。当領地を徳川氏に上知のこと。高反別の書上げ、記録簿等多数綴込み		原	縦	2	11

分類:D-4 村制・戸口-戸口

近世 163	D4	文化2(1805)丑年8月	宝暦元未年・文化2丑年より寛政3亥年迄 宗門人別家数増減差引帳(東光寺村)	東光寺村名主 円藏、外3名(三役)	嶋田御役所	標題の通り、家数、男女の増減数のみ書き上げ。人名は記載されない。		原	縦	1	11
近世 164	D4	弘化4(1847)未年3月	宗旨御改宗門帳 前書	武州東叡山寛永寺末寺東光寺村天台宗東光寺	嶋田御役所	御禁制のキリシタンやそのころび人も皆無であることを誓う		原	縦	1	11
近世 165	D4	弘化5(1848)申年3月	駿州志太郡道悦島村宗門御改帳	禪宗 大徳寺 外12ヶ寺連印	大草巖殿御役所	道悦島村人の檀那寺は、地元の東光寺、香橋寺は勿論、東は藤枝大慶寺、南は大井川町の高岳寺、西は静居寺、初倉の医王寺と広範囲に及んでいる。		原	縦	1	11

地区番号:2 地区名:六合

NO.2

分類:E-3 諸産業-入会

番号	分類	年号(西暦)干支年月日	標 題	差出人(役名・名前)	受取人(役名・名前)	摘 要	備 考	原本 コピー 写真	形 態	数 量	箱 番 号
近世 166	E3	明治4(1871)辛未年	東光寺村文書(その2) 「乍恐以書付奉願申上候」等	東光寺村・岸村・阿知ヶ谷村	静岡県令	島田宿川越し人足救助のため、当地の入会地に彼らを入植、開発させる件に関する文書。明治14年に落着		原	綴り	8	11
近世 167	E3	明治4(1871)年	東光寺村文書(その3)	なし	なし	東光寺村入会地を、島田宿川越し人夫救済のために、入植・開発させる件に関する絵図		原	図面	2	11

分類:G-2 交通・通信-助郷

近世 168	G2	天保13(1842)寅年12月	亥年助郷人馬請切雇替賃銭其外諸 入用仕訳帳(下書) 道悦島村	道悦島村請負人百姓 与七 庄 屋藤蔵	入瀬道御取締御役人衆中	百姓与七は、星久保村・神ノ郷・三亀ヶ谷村・藤寺村から定助郷役を請け負っている。その助郷高、金銭等を記載		原	縦	1	11
近世 169	G2	なし(江戸後期)	助郷人馬請切雇替賃銭其外諸入用 (下書) 道悦島村	道悦島請負人 与七、庄屋藤蔵	なし	百姓与七は、吉永村・弥左衛門新田・下小杉村・中里村の助郷役を請負う。その石高、金銭を記載		原	縦	1	11

分類:G-3 交通・通信-通行

近世 170	G3	宝暦12(1762)午年12月	朝鮮人役人馬、前々勤方御尋書上 道悦島村	道悦島村庄屋 右左衛門 外三 役	なし	延享5辰年に、大井川川越し人足役として差し出した員数を書き上げ		原	縦	1	11
-----------	----	-----------------	-------------------------	---------------------	----	---------------------------------	--	---	---	---	----

分類:H-1 水利・土木-水利

近世 171	H1	寛延3(1750)午年8月	大井川通堤外六番出下御見取場小 前書上 道悦島村扣	道悦島村名主 六左衛門 以下 組頭百姓代5名	嶋田御役所	見取場の開敷の畝歩とその人名を列挙		原	横	1	11
近世 151	H1	宝暦4(1754)戌年	覚	駿州・遠州村々名主・与頭・百姓 代	右御名当テ 仲野久治郎・松 山惣右衛門	1. 木屋水門命名の由来、2. 大井川村役金上納の訳 3. 大井川筋自普請にて埴桶伏込み、新田開発を願ひ上げる		原	状	1	11

分類:M 地図

近世 172	M	なし(明治年間)	絵図面(地番)	なし	なし	東光寺山東尾932~933、934~935、936、937、938 阿知ヶ谷村の内 字中山、戸石、馬平の3字の図、字戌平9 31	昭和61年地下 倉庫で見つけ る(置塩氏)	原	図面	7	11
近世 173	M	なし(近代)	六合・大長・伊太地区の地図	なし	なし	縮尺1800分の1、道路・川溝・社寺・橋梁 字境、大字境、 村境、郡境、地番を明示。大長・鶴網全図、大長村伊太第1 号、大長村相賀第1号・2号、六合村(細島、御請、道悦島) 全図、六合村岸全図、六合村東光寺村全図、六合村阿知 谷全図		原	図面	8	11